

試料・情報利用研究計画書(概要)				
研究番号	2023-1004	利用形態	共同研究	
研究題目	胃癌罹患と歯垢メタゲノム・メタボリック症候群との関連性に関する検討		研究期間	2023年6月～2025年5月
主たる研究機関	東北大学医学系研究科	責任者 氏名・職	小池 智幸	准教授
分担研究機関	東北メディカル・メガバンク機構	責任者 氏名・職	清水 律子	教授
研究目的と意義	胃癌罹患と歯周病・メタボリック症候群という生活習慣病との関連性を歯垢メタゲノム情報の観点から明らかにすること			
研究計画概要	東北メディカル・メガバンク機構で解析・保管されている1,289名(歯垢・唾液のメタゲノム情報(16S解析:V4領域)・疾患および生活情報)と1,388名(歯垢・唾液のメタゲノム情報(16S解析:V3V4領域)・疾患および生活情報)の2つのデータベースから、胃癌罹患の記録のある対象者と年齢・性別をマッチさせた胃癌罹患の記録のない対象者との1:2で抽出し、下記の項目について横断的に解析する。 【主要評価項目】: 胃癌罹患のある対象者の歯垢メタゲノム情報と胃癌罹患のない対象者の歯垢メタゲノム情報との比較検討 【副次的評価項目】: 1) 胃癌罹患のある対象者のメタボリック症候群構成要素(脂質検査値・血糖値・肝機能検査値・血圧・BMI)と胃癌罹患のない対象者との違い 2) 胃癌罹患のある対象者の血清ピロリ抗体価と胃癌罹患のない対象者との違い 3) 歯垢メタゲノム情報の血清ピロリ抗体価(陰性/陰性高値/陽性)での違い 4) 歯垢メタゲノム情報の酸分泌抑制剤内服の有無による違い 5) 歯垢メタゲノム情報のメタボリック症候群罹患の有無・高脂血症治療薬・降圧薬治療薬・糖尿病治療薬の有無による違い			
利用試料・情報	対象:地域住民コホート調査及び三世代コホート調査一次調査において、歯科検診を受診した20歳以上の参加者 試料:なし 情報:基本情報、調査票情報、検体検査情報、特定健康診査情報、生理機能検査情報、歯科検診情報、16sRNA遺伝子解析情報			
期待される成果	歯周病・メタボリック症候群と胃癌罹患との関連性を明らかにできれば、口腔衛生による胃癌初がん予防戦略確立への基盤となる。			
倫理審査等の経過	2023年5月 東北大学医学系研究科倫理委員会承認			
倫理面、セキュリティー面の配慮	人を対象とする生命科学・医学系研究の倫理指針のほか、別途締結する研究契約を遵守して実施する。情報は、東北メディカル・メガバンク機構が定めるセキュリティポリシーに沿って利用する。			
その他特記事項	科学研究費助成事業			
(事務局使用欄)	*公開日 令和5年7月19日			